

本ボランティアあち

第275号 令和7年(2025)12月19日
 発行者 社会福祉法人 阿智村社会福祉協議会
 (TEL) 45-1234 (FAX) 43-2223



【組内回覧】



福祉の心を育む 福祉体験学習

11月のなかよし月間(人権教育月間)に、阿智第二小学校と第三小学校からの依頼を受け地域福祉係の3人が福祉体験学習を行いました。パラスポーツ、高齢者疑似体験、手話、点字を体験しながら障がいや高齢化に伴う心身の変化や生活の変化を学び、地域にいる人々の日常生活の課題に目を向けて考えてみました。低学年はパラスポーツを通じて世代や障がいを超えたコミュニケーションのあり方を学び、高齢者疑似体験では大変さだけではなく、相手側の視点での喜びや安心(幸せ)について学び、相手に寄り添った優しい姿を育むことができました。中、高学年は福祉に关心を持った感想が多く見られるようになり、相手と自分、双方の幸せについて考え、身近にあるバリアフリーやユニバーサルデザインなどから具体的、実践的に福祉について学ぶ姿がありました。また、今年はデイサービス施設を訪問し利用されている村内の高齢者の方々とふれあい交流を行いました。この阿智村で「共に生きている」事を知り、授業を通して世代間交流の輪が育まれました。



阿智村フードバンク事業へ

9月末～11月にお寄せいただいたご寄付

・タカモリ寝装 ・個人…12名

フードバンク事業への
寄付のご報告

長野県年末フードドライブ統一キャンペーン事業

11/25(火)～12/12(金) にお寄せいただいたご寄付

・浪合石油 ・下中屋ふとん店 ・個人…15名

今年も年間を通して多くの皆様よりフードバンク事業へご寄付を頂きました。

皆様からのご厚意は、阿智村の支援体制の一つとして、生活困窮等の世帯への提供や子ども食堂など支援を必要とする方々の笑顔を広げる活動へ提供させていただいております。

皆様のご協力に深くお礼申し上げます。

フードバンクでは冷蔵・冷凍食品、生鮮食品(野菜・果物)、医薬品、自家製品(手作りジャム、瓶詰、切り干し大根等)、賞味期限の記載のない物はお受けいたしておりません。

未開封・常温保存可能で賞味期限に余裕のあるものでのご支援をよろしくお願い致します。

阿智村フードバンク事業へのご寄付は、阿智村社会福祉協議会(保健センター)の窓口でいつでも受け付けておりますので、引き続きご支援とご協力をよろしくお願い致します。

歳末助け合い 寄付のご報告

12月8日(月)、飯田下伊那理容師会の方2名が歳末助け合いの募金のご寄付に来てくださいました。こちらの寄付金は歳末助け合い募金として阿智村共同募金委員会で活用させていただきます。暖かいご支援に深くお礼申し上げます。また、飯田下伊那理容師会では、アルミ缶などのプルタブを継続的に回収しており、集められたプルタブは子供たちの笑顔と夢のために役立てられる活動(県立こども病院に絵本やおもちゃを届ける等)をされています。プルタブの寄付は地元の理容室が窓口になっているようすでにお近くの理容店にお問い合わせください。



フルタブで子供を笑顔に!!
活動実施中